

令和5年度 PTSD対策専門研修

A. 通常コース 募集要項

令和5年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」公募によるPTSD（心的外傷後ストレス障害）対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催いたします。

本研修は、災害・事故・犯罪・児童虐待などのトラウマ的体験をされた方々に対して、基本的な精神保健医療対応（こころのケア）を提供する人材を確保し、地域におけるトラウマ支援のネットワークを形成するために実施されます。精神保健医療従事者等に対し、トラウマ反応の考え方、診断評価方法、初期対応、治療対応の基本を習得して頂きます。

この機会を積極的に活用され、日々の臨床にお役に立てて頂ければ幸いです。関係者の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。多くの方にご受講いただくため、またCOVID-19感染のリスクを考慮しWebでのオンライン研修といたします。

本コースの受講者はC. 犯罪・性犯罪被害者コースの講義の一部をビデオ視聴することができます。

担当者 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 所長 金 吉晴
(ストレス・災害時こころの情報支援センター長)

1. 目的

災害被災者、犯罪・事故被害者、災害遺族、被虐待児童等、トラウマに対するこころのケアが必要な方に対応できる人材を確保するため、精神保健医療従事者等に対しトラウマに対するこころのケアにおいて必要な知識を系統的に習得する。受講者名簿を自治体に送付し、今後の災害、犯罪等におけるトラウマ支援のネットワークを形成する。

2. 対象者

精神保健医療福祉業務に従事する医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、社会福祉士、作業療法士、公認心理師、臨床心理士の資格を有する方。または公的機関や教育機関に勤務し、精神保健医療福祉業務に従事する方。

3. 研修日時・場所・講師（1と2の講義の内容は同じです）・受講申込、推薦状及び同意書の受付期間

【A. 通常コース1】

日時：令和5年10月20日（金）9時30分～17時00分

場所：オンラインでの開催（Zoomを使用いたします）

講師：（講義順、敬称略）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）

井野 敬子（国立精神・神経医療研究センター）

小平かやの（東京都児童相談センター）

受講申込期間：令和5年9月4日（月）～令和5年9月25日（月）

推薦状・同意書：受講申込後～令和5年10月1日（日）必着で郵送ください。

受講決定通知：令和5年10月3日（火）頃（応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります）

【A. 通常コース2】

日時：令和5年11月16日（木）9時30分～17時00分

場所：オンラインでの開催（Zoomを使用いたします）

講師：（講義順、敬称略）

西 大輔（東京大学／国立精神・神経医療研究センター）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）

福地 成（東北医科薬科大学）

受講申込期間：令和5年9月4日（月）～令和5年10月17日（火）

推薦状・同意書：受講申込後～令和5年10月22日（日）必着で郵送ください。

受講決定通知：令和5年10月26日（木）頃（応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります）

4. 時間割：（別紙参照）

5. ビデオ視聴講義（期間限定／3月頃を予定しています）：C. 犯罪・性犯罪被害者コース

「犯罪被害者のメンタルヘルスと治療・対応」 講師：中島聡美（武蔵野大学）

6. 定員 各日程 200 名

7. 受講料 なし

8. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。当センターHP より精神保健研究所「研修・セミナー情報」(https://www.ncnp.go.jp/mental-health/seminar_R5.html) へとお進みいただき、該当研修の「申込」欄をクリックしてください。右の2次元バーコードからも、「研修・セミナー情報」ページへアクセスできます。



- ※ 職場の上司による署名または記名職印(ない場合は個人印でも可)を押した推薦状(別紙様式1)を、受講申込後から各コースの推薦状・同意書受付期間に必着で郵送ください。Web登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。お申し込み者ご自身が施設長・部門長の場合には、推薦状の送付は不要です。
- ※ 研修終了後に受講者氏名、勤務先名、勤務先住所・電話番号を明記した受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令指定都市・中核市に提出いたしますので、個人情報利用についてご了承願います。同意書(別紙様式2)に署名または記名押印の上、各コースの推薦状・同意書受付期間に必着で郵送ください。
- ※ 推薦状・同意書は、Web研修受付システムお申し込み後に届く申込完了メールに添付されています。
- ※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。また添付ファイルを受け取ることのできるアドレスをご入力ください。メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いないようご注意ください。
- ※ 応募フォームに入力後1日経っても申込完了メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

9. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修し、各講義終了後の小テストにご回答いただいた方に修了証書を授与します。
理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。
(修了証書はご登録いただいた住所へご郵送いたします)

10. 研修効果のフォローアップ

研修直後、及び一定期間をおいて、研修効果についてのアンケートを行いますので、参加者はこちらにご回答頂きます。集計結果は研修に関する報告の一環として公表することがあります。

11. その他

- (1) 選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできません。
- (2) 別紙「オンライン研修について」をご確認の上、研修にご参加ください。
- (3) 当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。
ご協力いただけない場合は受講を許可しないことがあります。
- (4) 研修内容の録画・録音は一切できません。

12. 問い合わせ先、推薦状・同意書送付先

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 行動医学研究部 PTSD 研修担当(吉武・石塚)
住所: 〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1
E-mail: ptsd_seminar@ncnp.go.jp

- ※ お問い合わせはメールでお願いいたします。件名は、「A.通常コース問い合わせ」としてください。

令和5年度 こころの健康づくり対策事業

PTSD 対策専門研修

A. 通常コース1 (令和5年10月20日)

於：オンライン

<時間割> (敬称略)

日付	時間	講師	テーマ
10月20日 (金)	9:00	<オンライン受付開始>	
	9:30	<開講>	
	1 限目 (80分) (9:40~11:00)	金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	トラウマの基本対応
	2 限目 (80分) (11:10~12:30)	金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の概念と診断
	12:30~13:40	<休憩>	
	3 限目 (80分) (13:40~15:00)	井野 敬子 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD 治療
	4 限目 (80分) (15:10~16:30)	小平 かやの 〔東京都児童相談センター〕	子どものトラウマ
	16:30~17:00	<質疑応答>	
	17:00	<閉講>	

令和5年度 こころの健康づくり対策事業

PTSD 対策専門研修

A. 通常コース2 (令和5年11月16日)

於：オンライン

<時間割> (敬称略)

日付	時間	講師	テーマ
11月16日 (木)	9:00	<オンライン受付開始>	
	9:30	<開講>	
	1限目(80分) (9:40~11:00)	西 大輔 〔東京大学/国立精神・神経医療研究センター〕	トラウマの基本対応 (※Cコース受講者ビデオ視聴可)
	2限目(80分) (11:10~12:30)	金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSDの概念と診断
	12:30~13:40	<休憩>	
	3限目(80分) (13:40~15:00)	金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD治療
	4限目(80分) (15:10~16:30)	福地 成 〔東北医科薬科大学〕	子どものトラウマ
	16:30~17:00	<質疑応答>	
	17:00	<閉講>	

令和5年度 PTSD対策専門研修

B. 専門コース 募集要項

令和5年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」公募によるPTSD（心的外傷後ストレス障害）対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催いたします。

本研修は、災害・事故・犯罪、児童虐待などのトラウマの体験をされた方々で、何らかの精神症状や社会心理的困難を持っている方々に対して、適切な専門的医療・社会心理対応ができる人材を確保し、地域におけるトラウマ支援のネットワークを形成するために実施されます。

そのために、認知行動療法（持続エクスポージャー療法）による実際の治療事例を呈示し、患者の回復の可能性と経路を学習し、そうした回復に向けての治療と支援のあり方についての事例検討を行います。また、犯罪被害者支援を中心としたケースワーク、診断評価、最新の生物学的基盤、薬物療法などについても研修を行います。

この機会を積極的に活用され、日々の臨床にお役に立てて頂ければ幸いです。関係者の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。多くの方にご受講いただくため、また COVID-19 感染のリスクを考慮し Web でのオンライン研修といたします。

本コースの受講者は C. 犯罪・性犯罪被害者コース の講義の一部をビデオ視聴することができます。

担当者 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 所長 金 吉晴
(ストレス・災害時こころの情報支援センター長)

1. 目的

精神保健福祉センター、病院、保健所等において、PTSD に関する専門家が必要とされていることを踏まえ、精神保健医療従事者等に対し、最先端の専門的知識あるいは技術の習得をさせ、有効かつ安全に治療を行うことができる人材を養成する。受講者名簿を自治体に送付し、今後の災害、犯罪等におけるトラウマ支援のネットワークを形成する。

2. 対象者

症例呈示のため、職業上守秘義務を持っている精神保健医療従事者（医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、社会福祉士、作業療法士、公認心理師、臨床心理士）。過去に PTSD 研修 A.通常コース またはその治療法に関する何らかの研修を受講していること、あるいは専門的な教育、研修を受けていること。

3. 研修日時・場所・講師（1と2の内容は同じです）・受講申込、推薦状及び同意書の受付期間

【B. 専門コース1】

日時：令和5年12月20日（水）～21日（木）9時30分～17時00分

場所：オンラインでの開催（Zoomを使用いたします）

講師：（講義順、敬称略）

大江美佐里（久留米大学）

大岡 由佳（武庫川女子大学）

伊藤 正哉（国立精神・神経医療研究センター）

井野 敬子（国立精神・神経医療研究センター）

塩入 俊樹（岐阜大学）

中島 聡美（武蔵野大学）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）

丹羽まどか（国立精神・神経医療研究センター）

堀 弘明（国立精神・神経医療研究センター）

受講申込期間：令和5年9月4日（月）～令和5年11月20日（月）

推薦状・同意書：受講申込後～令和5年11月26日（日）必着で郵送ください。

受講決定通知：令和5年11月29日（水）頃（応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります）

【B. 専門コース2】

日時：令和6年1月17日（水）～18日（木）9時30分～17時00分

場所：オンラインでの開催（Zoomを使用いたします）

講師：（講義順、敬称略）

大江美佐里（久留米大学）

大岡 由佳（武庫川女子大学）

伊藤 正哉（国立精神・神経医療研究センター）

井野 敬子（国立精神・神経医療研究センター）

塩入 俊樹（岐阜大学）

中島 聡美（武蔵野大学）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）

丹羽まどか（国立精神・神経医療研究センター）

堀 弘明（国立精神・神経医療研究センター）

受講申込期間：令和5年9月4日（月）～令和5年12月14日（木）

推薦状・同意書：受講申込後～令和5年12月19日（火）必着で郵送ください。

受講決定通知：令和5年12月25日（月）頃（応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります）

4. 時間割：（別紙参照）

5. ビデオ視聴講義（期間限定／3月頃を予定しています）：C.犯罪・性犯罪被害者コース
「犯罪被害者のメンタルヘルスと治療・対応」 講師：中島聡美（武蔵野大学）

6. 定員 各日程 150名

7. 受講料 なし

8. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。当センターHPより精神保健研究所「研修・セミナー情報」（https://www.ncnp.go.jp/mental-health/seminar_R5.html）へとお進みいただき、該当研修の「申込」欄をクリックしてください。右の2次元バーコードからも、「研修・セミナー情報」ページへアクセスできます。



- ※ 職場の上司による署名または記名職印（ない場合は個人印でも可）を押した推薦状（別紙様式1）を、受講申込後から各コースの推薦状・同意書受付期間に必着で郵送ください。Web登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。お申し込み者ご自身が施設長・部門長の場合には、推薦状の送付は不要です。
- ※ 研修終了後に受講者氏名、勤務先名、勤務先住所・電話番号を明記した受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令指定都市・中核市に提出いたしますので、個人情報利用についてご了承願います。同意書（別紙様式2）に署名または記名押印の上、各コースの推薦状・同意書受付期間に必着で郵送ください。
- ※ 推薦状・同意書は、Web研修受付システムお申し込み後に届く申込完了メールに添付されています。
- ※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。また添付ファイルを受け取ることでアドレスをご入力ください。メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いのないようご注意ください。
- ※ 応募フォームに入力後1日経っても申込完了メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

9. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修し、各講義終了後の小テストにご回答いただいた方に修了証書を授与します。

理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。

（修了証書はご登録いただいた住所へご郵送いたします）

10. 研修効果のフォローアップ

研修直後、及び一定期間をおいて、研修効果についてのアンケートを行いますので、参加者はこちらにご回答頂きます。集計結果は研修に関する報告の一環として公表することがあります。

11. その他

- （1）選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできません。
- （2）別紙「オンライン研修について」をご確認の上、研修にご参加ください。
- （3）当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。
ご協力いただけない場合は受講を許可しないことがあります。
- （4）研修内容の録画・録音は一切できません。

12. 問い合わせ先、推薦状・同意書送付先

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 行動医学研究部 PTSD 研修担当（吉武・石塚）
住 所：〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1
E-mail: ptsd_seminar@ncnp.go.jp

- ※ お問い合わせはメールでお願いいたします。件名は、「B.専門コース問い合わせ」としてください。

令和5年度 こころの健康づくり対策事業

PTSD 対策 専門研修

B. 専門コース1 (令和5年12月20日～21日)

於：オンライン

<時間割> (敬称略)

日付	時間	講師	テーマ
一日目 12月20日 (水)	9:00	<オンライン受付開始>	
	9:30	<開 講>	
	1 限目 (80分) (9:40～11:00)	大江 美佐里 〔久留米大学〕	PTSD の診断と評価
	2 限目 (80分) (11:10～12:30)	大岡 由佳 〔武庫川女子大学〕	PTSD のソーシャルワーク
	12:30～13:40	<休 憩>	
	3 限目 (90分) (13:40～15:10)	伊藤 正哉 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の心理療法各論 1
	4 限目 (70分) (15:20～16:30)	井野 敬子 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の心理療法各論 2
	16:30～17:00	<質疑応答>	
	17:00	<第一日目終了>	
二日目 12月21日 (木)	9:00	<受付開始>	
	1 限目 (80分) (9:30～10:50)	塩入 俊樹 〔岐阜大学〕	トラウマ後の急性期対応と長期対応 ～新潟県中越地震と東日本大震災のこころのケア活動の経験から～
	2 限目 (80分) (11:00～12:20)	中島 聡美 〔武蔵野大学〕	遷延性悲嘆症の心理療法
	12:20～13:30	<休 憩>	
	3 限目 (80分) (13:30～14:50)	丹羽 まどか / 金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	複雑性 PTSD
	4 限目 (80分) (15:00～16:20)	堀 弘明 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の神経科学と薬物療法
	16:20～16:50	<質疑応答>	
	16:50	<閉 講>	

令和5年度 こころの健康づくり対策事業

PTSD 対策 専門 研修

B. 専門コース2 (令和6年1月17日~18日)

於：オンライン

<時間割> (敬称略)

日付	時間	講師	テーマ
一日目 1月17日 (水)	9:00	<オンライン受付開始>	
	9:30	<開 講>	
	1 限目 (80分) (9:40~11:00)	大江 美佐里 〔久留米大学〕	PTSD の診断と評価
	2 限目 (80分) (11:10~12:30)	大岡 由佳 〔武庫川女子大学〕	PTSD のソーシャルワーク
	12:30~13:40	<休 憩>	
	3 限目 (90分) (13:40~15:10)	伊藤 正哉 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の心理療法各論 1
	4 限目 (70分) (15:20~16:30)	井野 敬子 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の心理療法各論 2
	16:30~17:00	<質疑応答>	
	17:00	<第一日目終了>	
二日目 1月18日 (木)	9:00	<受付開始>	
	1 限目 (80分) (9:30~10:50)	塩入 俊樹 〔岐阜大学〕	トラウマ後の急性期対応と長期対応 ~新潟県中越地震と東日本大震災のこころのケア活動の経験から~
	2 限目 (80分) (11:00~12:20)	中島 聡美 〔武蔵野大学〕	遷延性悲嘆症の心理療法
	12:20~13:30	<休 憩>	
	3 限目 (80分) (13:30~14:50)	丹羽 まどか / 金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	複雑性 PTSD
	4 限目 (80分) (15:00~16:20)	堀 弘明 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の神経科学と薬物療法
	16:20~16:50	<質疑応答>	
	16:50	<閉 講>	

令和5年度 PTSD対策専門研修

C. 犯罪・性犯罪被害者コース 募集要項

令和5年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」公募によるPTSD（心的外傷後ストレス障害）対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催いたします。

本研修は、犯罪・性犯罪被害を受けた方々に対して、心理社会的支援・治療を提供する人材を確保し、地域におけるトラウマ支援のネットワークを形成するために実施されます。精神保健医療従事者等に対し、こうした対応のために必要な知識を系統的に習得し、さらに実際のスキルを向上させるような内容が工夫されています。

この機会を積極的に活用され、日々の臨床にお役に立てて頂ければ幸いです。関係者の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。多くの方にご受講いただくため、またCOVID-19感染のリスクを考慮し、Webでのオンライン研修といたします。

本コースの受講者はA.通常コースの講義の一部をビデオ視聴することができます。

担当者 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 所長 金 吉晴
(ストレス・災害時こころの情報支援センター長)

1. 目的

犯罪・性犯罪被害者への適切な対応を行うために必要な専門的知識と心理社会的支援・治療対応について習得する。受講者名簿を自治体に送付し、今後の災害、犯罪等におけるトラウマ支援のネットワークを形成する。

2. 対象者

精神保健医療福祉業務に従事する医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、社会福祉士、作業療法士、公認心理師、臨床心理士の資格を有する方。または公的機関や教育機関に勤務し、精神保健医療福祉業務に従事する方。

3. 研修日時・場所・講師

【C. 犯罪・性犯罪被害者コース】

日時：令和6年2月8日（木）～9日（金）9時30分～17時00分

場所：オンラインでの開催（Zoom ウェビナーを使用いたします）

講師：（講義順、敬称略）

中島 聡美（武蔵野大学）

野坂 祐子（大阪大学）

白井 明美（国際医療福祉大学）

柑本 美和（東海大学）

齋藤 梓（上智大学）

小平 雅基（愛育クリニック）

大岡 由佳（武庫川女子大学）

小西 聖子（武蔵野大学）

4. 時間割：（別紙参照）

5. ビデオ視聴講義（期間限定）：

A.通常コース2「トラウマの基本対応」

講師：西大輔（東京大学／国立精神・神経医療研究センター）

6. 定員 300名

7. 受講料 なし

8. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。当センターHP より精神保健研究所「研修・セミナー情報」(https://www.ncnp.go.jp/mental-health/seminar_R5.html) へとお進みいただき該当研修の「申込」欄をクリックしてください。右の2次元バーコードからも、「研修・セミナー情報」ページへアクセスできます。



9. 受講申込受付期間

令和5年9月4日(月)～令和6年1月5日(金)

- ※ 応募フォームに入力後1日経っても申込完了メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
- ※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。また添付ファイルを受け取ることのできるアドレスをご入力ください。メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いのないようご注意ください。

10. 推薦状・同意書受付期間

受講申込後～令和6年1月10日(水) 必着で郵送ください。

- ※ 職場の上司による署名または記名職印(ない場合は個人印でも可)を押した推薦状(別紙様式1)をご郵送ください。 Web 登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。推薦状をご送付いただけない場合、ご参加の登録は無効になります。お申し込み者ご自身が施設長・部門長の場合には、推薦状の送付は不要です。
- ※ 研修終了後に受講者氏名、勤務先名、勤務先住所・電話番号を明記した受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令指定都市・中核市に提出いたしますので、個人情報利用についてご了承願います。同意書(別紙様式2)に署名または記名押印の上ご郵送ください。
- ※ 推薦状・同意書は、Web 研修受付システムお申し込み後に届く申込完了メールに添付されています。

11. 受講決定通知

令和6年1月18日(木)頃(応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります。)

12. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修し、各講義終了後の小テストにご回答いただいた方に修了証書を授与します。理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。(修了証書はご登録いただいた住所へご郵送いたします)

13. 研修効果のフォローアップ

研修直後、及び一定期間をおいて、研修効果についてのアンケートを行いますので、参加者はこちらにご回答頂きます。集計結果は研修に関する報告の一環として公表することがあります。

14. その他

- (1) 選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできません。
- (2) 別紙「オンライン研修について」をご確認の上、研修にご参加ください。
- (3) 当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。
ご協力いただけない場合は受講を許可しないことがあります。
- (4) 研修内容の録画・録音は一切できません。

15. 問い合わせ先、推薦状・同意書送付先

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 行動医学研究部 PTSD 研修担当(吉武・石塚)
住所: 〒187-8553 東京都小平市小川東町4-1-1
E-mail: ptsd_seminar@ncnp.go.jp

※ お問い合わせはメールでお願いいたします。件名は、「C.犯罪・性犯罪被害者コース問い合わせ」としてください。

令和5年度 こころの健康づくり対策事業

PTSD 対策専門研修

C. 犯罪・性犯罪被害者コース（令和6年2月8日～9日）

於：オンライン

<時間割>（敬称略）

日付	時間	講師	テーマ
一日目 2月8日 (木)	9:00	<オンライン受付開始>	
	9:30	<開 講>	
	1 限目 (80 分) (9:40～11:00)	中島 聡美 〔武蔵野大学〕	犯罪被害者のメンタルヘルスと治療・対応 (※A・Bコース受講者ビデオ視聴可)
	2 限目 (80 分) (11:10～12:30)	野坂 祐子 〔大阪大学〕	子どもの性暴力被害者の メンタルヘルス・治療・対応
	12:30～13:40	<休 憩>	
	3 限目 (80 分) (13:40～15:00)	白井 明美 〔国際医療福祉大学〕	犯罪被害者遺族の 心理・ケア・治療
	4 限目 (80 分) (15:10～16:30)	柑本 美和 〔東海大学〕	犯罪被害者に係る司法制度
	16:30～17:00	<質疑応答>	
	17:00	<第一日目終了>	
二日目 2月9日(金)	9:00	<受付開始>	
	1 限目 (80 分) (9:30～10:50)	齋藤 梓 〔上智大学〕	性暴力被害者への治療
	2 限目 (80 分) (11:00～12:20)	小平 雅基 〔愛育クリニック〕	虐待を受けた子どもの治療
	12:20～13:30	<休 憩>	
	3 限目 (80 分) (13:30～14:50)	大岡 由佳 〔武庫川女子大学〕	犯罪被害者支援
	4 限目 (80 分) (15:00～16:20)	小西 聖子 〔武蔵野大学〕	犯罪被害者の PTSD と治療
	16:20～16:50	<質疑応答>	
	16:50	<閉 講>	

オンライン研修について

- オンライン研修受講に必要なもの
 - ・インターネットに接続しているパソコンまたはタブレット端末（カメラ・マイクは必要ありません）
 - ・高速の通信環境：有線 LAN、WiFi（無線 LAN）
（ご施設によっては Zoom へのアクセスが制限されている可能性もありますのでご確認ください）
 - ・Zoom アカウント
 - ・メールアドレス（URL の送信などに使用させていただきます）

- 接続方法
 - ・研修 2～3 日前に『Zoom ウェビナールームの事前登録のご案内』をご登録いただいたメールアドレスへお送りいたします。
研修当日は、事前登録後に発行される URL よりご視聴ください。
（その際、Zoom へのログインが必要になります）

- 講義資料について
 - ・研修 2～3 日前までに、ご登録いただいたアドレスに講義資料の URL をお送りいたします。
各自で研修前までにダウンロードをして、講義資料としてご活用ください。

- 接続不良の場合の対応
 - ・接続不良等により講義を受講することが出来なかった場合の対応として、期間限定で YouTube にてご視聴いただくことも可能です。（講義についての質問は出来ません）
ご希望される場合には URL をお知らせいたしますので講義終了後に問い合わせ先アドレス（ptsd_seminar@ncnp.go.jp）までメールをお送りください。
その場合は小テストの代わりとして、ご受講いただいた講義のレポートをご提出いただくことで、修了証書を授与いたします。